

Monthly Letter



地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(平成27年度～平成31年度)
『地域創生の担い手を育み活気あるふくいを創造する5大学連携事業』
福井大学・福井県立大学・福井工業大学・仁愛大学・敦賀市立看護大学

「ふくい地域創生士®」第1期生が50名誕生！

県内の4年制5大学(福井大学、福井県立大学、福井工業大学、仁愛大学、敦賀市立看護大学)が、県、県内各種団体等と協働して行う、文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」で取り組んでいる「ふくい地域創生士®」の第1回認定証授与式を、2月27日、福井駅に隣接するAOSSA7階の大学連携センターFスクエアカフェで行いました。

「ふくい地域創生士」は、地域に興味を持ち、理解を深める授業科目を修め、地域でのフィールドワークやインターンシップ等を通じて「地域に貢献できる人材」を育て、学生の地元定着率の向上を図ることを目的としています。今回50名(福井大学31名、福井県立大学10名、福井工業大学5名、仁愛大学2名、敦賀市立看護大学2名)の学生が、「ふくい地域創生士」として初めて認定されました。COC+推進協議会議長を務める眞弓光文福井大学長は「称号を胸に、これからも学びをやめることなく、自らを磨き、社会を支え、地域に貢献できる人材になっていただきたい」とエールを送りました。

その後、認定証授与式に参加したふくい地域創生士第1期生と、事業協働機関、大学関係者との意見交換会を行いました。

今後とも、産業界や医師会など協働機関の方々も交えた意見交換を行い、ふくい地域創生士の意義をより深めたいと考えています。



ふくいCOC+事業の取組みが、文部科学省の中間評価で「S評価」を受けました

1月号で報告しました昨年10月の文部科学省による中間評価 面接評価の結果が公表され、ふくいCOC+事業は、「S評価」(当初の計画を超えたという評価)を受けました(42事業中5事業が、S評価を受けました)。

今後も、PDCAを通して、より充実したものにしたいと考えていますので、ご意見等よろしくお願ひします。なお、詳細については、ふくいCOC+のホームページに掲載しております。

<http://www.allfukui-cocp.jp/news/entry-154.html>

学生必読

シリーズ「ふくい地域創生士®」 ～自分の価値観に変化が起きる～

【大学連携センター(Fスクエア)集中講義を通してのちょっこしい学び】

2月14日から17日まで集中講義「東日本大震災をどう受け止めるか」が、大学連携センター(Fスクエア)で行われました。

福井大学医学部の木村哲也先生(救急医学)の講義に、福井工業大学の環境情報学部の学生の1人がとても感動し、勉強をしている専門が違っても、自分にも何かできるのではないかと木村哲也先生へ熱い思いを伝えたそうです。

大学連携センター(Fスクエア)の講義を受講したことにより、今まで目を向けることがなかったことにも興味を持ち、心に響くものに出会えるかも!? 今後もより多くの学生に共同開講科目の講義が有意義なものであってほしいと願うばかりです。



吉田コーディネーター



↑

ふくい地域創生士®
HPリンク先

「ふくい地域創生士®」認定に興味を持った1～2年生の皆さんは、HP(<http://www.allfukui-cocp.jp/sousei/>)をチェック!

COC+開講授業紹介 ～集中講義「ふくいを知る・見る・考えるⅡ」～

平成29年度後期の集中講義「ふくいを知る・見る・考えるⅡ」を、2月20日から23日までの4日間、大学連携センター(Fスクエア)、福井大学で開講し、あわせて企業見学を行いました。

今回のテーマは「イノベーション」。福井には独自の技術イノベーションを世界に発信している企業がたくさんあります。多くの企業が「BtoB」のビジネススタイルなので、すごい技術を持っていても、自分のブランドでアピールができていないところは少ないのが現状です。したがって、ほとんどの学生は、福井の企業の本当のすごさを知りません。また、勉強する機会も少ないので、福井の中小企業を就活の対象に考えている学生も多いとはいえません。

今回の集中講義では、下町ロケットのモデルになった福井経編興業(株)や、ブランドを守るネームタグのメーカー日本ダム(株)など12社を紹介しました。「福井はスゴイ」の一部を学生に理解してもらえたと思います。

(福井大学 地域創生教育研究センター 特命教授 吉田史朗先生より寄稿いただきました。)

授業をお願いした企業等(講義順): (株)さくら, サカイオーベックス(株), (株)松浦機械製作所, 日華化学(株), セーレン(株), (同)TSUGI, 清川メッキ(株), 日本ダム(株), QCサークル北陸支部, 福井県工業技術センター, 前田工織(株), 福井経編興業(株)



デモンストレーションの様子

COC/COC+フォーラムを実施

2月22日、平成25年度採択(福井大学)「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」の5年間の成果発表と「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」の取組みを紹介する「平成29年度地(知)の拠点フォーラム(COC/COC+)」を福井大学で開催しました。

前半のCOC事業発表では、「教員養成・社会教育分野の人材育成」「ものづくり・産業振興・技術経営」「地域医療の向上」「持続可能な社会・環境づくり」「原子力関連分野の人材育成、防災体制の確立」の各分野でこれまでに取り組んできた内容とその成果発表及び各事業の担当教員によるポスターセッションが行われました。

後半の講演では、連携自治体(永平寺町)からの成果報告、COC事業における教育改革について講演がありました。最後にCOC+事業推進責任者である福井大学 岩井善郎理事から、「COCからCOC+へ」と題して講演があり、地域と大学がつながることで、学生の成長する姿を見ることができ、今後は、COC+事業の参加大学とともに、地域とさらに深く連携したいと締めくくりました。



福井型「新採用学」研究会 REPORT 2017を発行

福井大学地域創生教育研究センターは、2月18日に福井県産業情報センターで福井型「新採用学」の研究報告会を開催し、県内企業の経営者や採用担当者約70名が参加しました。また、福井の仕事や企業の魅力を若者に伝え、若者が福井に魅力を感じ、福井で働く若者が増えることを目的に、今年度実施した5回の研究会と3回のワークショップをまとめた報告書等を発行しました。 ※福井県の「平成29年度県内大学の地域人材育成支援事業補助金」により作成



売れ行き好調! 「福の愉」

福井大学、同大学院、福井工業大学大学院工学研究科の学生達約40人が、米づくりからラベルデザイン等全工程に参加して造った純米大吟醸「福の愉」の売れ行きが好調です。

- 吉田酒造WEBストア ● (株)かづみや
- 森酒舗 福井駅前店・ベル店
- リカーワールド華 で購入できます。



編集後記

大雪も落ち着いた、2月23日夕方。「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)中間評価結果について」という件名のメールが飛び込んできました。恐る恐るメールを開きました。結果は、5段階評価で最上位の「S」の評価でした。そして、2月27日の平成29年度ふくい地域創生士認定証授与式、加えてセミナーや研究会と、大雪もさることながら、本当に慌ただしい2月でしたが、一つの区切りであったと思います。

この事業も、あと残り2年間となりました。今後ともこの事業がより理解されるためにも、関係者皆様のご協力・ご理解をお願いいたします。(小林)

〔発行者〕福井大学総合戦略部門COC推進室

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号 Tel: 0776-27-9945

E-mail: coc-p@ml.u-fukui.ac.jp ホームページ: <http://www.allfukui-cocp.jp/>

